

# AGUD・P Library Letter

2020年 12月利用状況

2021/1/7

## (1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00~17:30、夜間・17:30~20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	19	3	339	51	390
末盛分室	19	0	284	0	284
合計	—————		623	51	674

学外利用者(登録なし)	楠元	0
	末盛分室	0

## (2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	52	60	0	112

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
18	8	10

## (3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	98	133	0	231

## (4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	25	(13)	学外貸出	0	(0)
学外依頼	30	(2)	学外借受	0	(0)
合計	55	(15)	合計	0	(0)

※( )内数字は大学図書館以外

## (4)-3CAN図書貸借依頼件数 (4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数		件数
学外貸出	0	学内貸出	3
学外借受	6	学内借受	14
合計	6	合計	17

毎年秋の花粉症対策として購入していた二つ折りの立体型不織布マスクを薬局で見かけることがないまま、2020年の終わりを迎えました。花粉症に関係なく、毎日マスクを付けたままで生活する煩わしさにはいつまで経っても慣れません。

図書館は臨時休館や短縮開館を余儀なくされながらも、対面授業が一部始まった後には日曜・祝日開館や平日の20時閉館等、日常を取り戻し掛けていました。しかし各地で医療崩壊という言葉が現実味を伴い始めた12月には再度短縮開館となってしまいました。

何もかもが先行き不透明な状態ですが、2021年には少しでも明るいニュースが世界中で話題になることを願っています。